

2006-7-1

ふじさわ・九条の会ニュース



NO5

発行人 ふじさわ・九条の会 事務局長 斉藤隆夫 0466-35-7104

Eメール fujisawa9jo@infoseek.jp HP <http://fujisawa9.hp.infoseek.co.jp/>

結成一周年のつとめ — 永六輔さん・記念講演 —

「好きという感覚」で憲法を守ろう



いられるでしょう。そして、生活の中に生き続けることができるでしょう。だから、「好き」の方がいいのです。それに、「好きという感覚」で運動を進める方が楽しくできますよ。運動は楽しくないと長続きしません。楽しくやりましょう。と語ってくれました。

更に、新撰組の決まりと、吉田松陰の



— 講演する永六輔さん —

4月29日、藤沢産業センターで結成一周年の集いが開かれ、永六輔さんの記念講演が行われました。当日は雨模様でしたが、永六輔さんのお話を聞こうと430名ほどの

の方々が集まってくださいました。

6時10分頃、会場に駆けつけてくださった永さんは、「6時30分まで私が会場係となっておしゃべりをしましょう。」そして、すいすいと前を出ていき、楽しいお話を始めたのです。話をしながら、憲法九条のことについては6:30からですからね、とお断りを入れ、後から来る人たちを安心させてくださっていました。

永さんは何故「憲法を守るではなく、好きという感覚」が大切なのかということについていろいろ話しました。「守る」では、「改正」されてしまったら、守るものが無くなってしまって、それで終わってしまう。「好きという感覚」は、「改正」されてしまってそのものが無くなっても、それとは無関係に、いつまでも心の中で「好き」で

松下村塾の決まりを比べて、自由と民主主義について、おもしろく話されました。会場は終始笑いに包まれていました。憲法の集会でこんなに楽しい話は初めてでした。多分、参加してくださった方々も満足してくださったと思います。

今回は、ミニコミ誌やチラシをみて参加してくださった方が沢山いました。

そうした方々の感想を以下に記します。

海老名市・50代～いろいろな観点からものを見ることの必要さを改めておもいました。それに、何かの運動が続くのは「おもしろいから、楽しいから」という言葉も印象にのこりました。

藤沢市・60代～憲法九条の会ということで、憲法の話も大変幅広く、改めて憲法を考えてみたいと思う。毎日ラジオを聞いておりますが、これからもラジオを聞き続けます。

藤沢市・60代～時間前から、永さんが話をしていてびっくりしました。待ち時間なしで良かったです。永さんらしい幅広い角度から、憲法問題と現実の政治を鋭くついたとっても感動的なはなしでした。一点だけにこだわらない考え方も大切だと思いました。 (斉藤隆夫)

5月20日

「かながわ」県民のつどいに参加して

5月20日、横浜文化体育館で「9条かながわも



—悪魔の飽食合唱、池辺晋一郎氏指揮—

集い」が開催され、4000人の参加者が会場を埋めました。池辺晋一郎氏、森村

誠一氏による対談では漁師の編詩作曲により「悪魔の飽食」も合掌され、エピソードも紹介されました。森村氏は戦争中の厳しい制約のなかで唯生存するだけだった時代をユーモア交えた話されました。あの頃の苦しかった自分たちの思いと重ね合わせて聞いた参加者も多かったと思います。小山内氏はご自分の杖をかざし、「転ばぬ先の杖」が憲法9条です!と話され、大きな拍手を受けました。県か

下231の9条の会が結成され広がりつつある状況がオカダ事務局長より報告され、改憲の動きが強まる中で、気軽に集える9条の会が広がっていることを知り、地域でかんばろうと新しい力をもらいました。(岡本慎子記)

6月10日「九条の会」全国集会の報告

「九条の会」が発足して2周年に当たる6月10日、東京の日本青年館で全国交流集会が開催され、「ふじさわ・九条の会」から2名が参加しました。全国の地域・分野別の九条の会から1500余名の代表が集まり、午前中は全大会、午後は11の分散会に分かれて活動交流をしました。全大会では三木睦子、鶴見俊輔、澤地久枝、加藤周一、小田実、大江健三郎6氏の呼びかけ人のあいさつがあり、個性あふれる各氏の発言に共通していたのはこの運動の広がりへの驚きと高い評価でし

た。

午後の分散会では30名以上の発言から、先入観を捨て、普通の市民感覚を持って進めることの大切さを学びました。チラシの全戸配布、地域の人を講師にした小さな集会、加害の面からも戦争体験を語る、一筆箋や紙芝居の作成、蛍を見なが



—日本青年館で開催された九条の会全国集会—

ら憲法を語るなど楽しい企画も盛り込む、一などの事例は大いに参考にしたいと思いました。また、分散会ではマイクを握ったことも無い普通のおばさんや若者の勇気ある報告に、会場から大きな拍手が寄せられるなど、九条でつながる仲間としてその暖かな雰囲気を感じました。

「ふじさわ・九条の会」からは「真珠の首飾り」の公演がそもそものスタートだったことや、無防備条例の署名が2万だったことに比べるとまだまだ呼びかけが不足していることなどの発言をしてきました。(島田啓子)

◀一口随想▶

成田、ローマ(レオナルドダビンチ空港)、ナポリ空港、パレルモ空港を廻り、南イタリアを旅してきました。それなりの空港風景、それぞれの国の言葉で大声で話している。とおりにふつかればお国言葉で「ゴメンナサイ」本当に世界は1つを実感しました。戦争なんてみじんも感じず、平和って素晴らしいな一って思いました。

成田空港に着いた時のツアー仲間の一声

「わーきれい」「わー明るい」日本の空港はすみずみまで清潔で、明るくおだやかでした。武器を持たず、戦争に参加しない平和日本の象徴ですね。

—永田陽子—

明治地域にも 「九条の会」発足

6月25日藤沢市の明治地区に「九条の会」が発足しました。名前は「明治地域九条の会」です。明治中学校をほぼ真ん中にして、東は引地川、西は辻堂遠藤線、南はJR線、北は藤沢バイパス



—明治地域九条の会」発足のつどい—

に囲まれた約1万世帯の地域です。昨年6月に、私たちの町にも「九条の会」をつくりたい

と声が上がってから、ちょうど1年、月1回定例会議を開き、月1回ニュースを42人の呼びかけ人の方々に届け、この間4回憲法の学習会も行い、準備を進め、今回ようやく発足することができました。

これからは会員を増やし、更に小学校区に「九条の会」ができるように力を尽くして行きたいと思えます。

(連絡先鈴木 34-5706)

4月9日江ノ島でチラシ配布

観光客にも届いた

憲法の危機

以前から、いつもと違う場所で9の日のチラシまきをしてみたいと思っていた。日曜日に？小田急江ノ島駅前で？地元の歩とじゃない観光客に？どうなるのだろうかと不安はあったが、実行されることになった。「江ノ電沿線9条の会」の方たちにも、「近くだから参加してみませんか」とお誘いしておいたところ、思いがけずたくさん方が来てくださった。中には80歳を超えた方もお二人、「お役に立つかしら？」と出かけてきてくださった。



—片瀬江ノ島駅前でのチラシ配布—

がはじまった。当初の心配をよそに880枚のチラシは1時間足らずでなくなってしまった。のんびりと観光にきていた人たちでも、憲法の危機を知ろうと、チラシをうけとってくれたのは本当にうれしかった。
(折原美知子)

=戦争体験を語ろう=

あなたの被害体験・加害体験・・・体験談募集

「ふじさわ・九条の会」では講演会や会の活動のことなど3ヶ月に一度、ニュースにして賛同者の皆様にお届けしています。でもニュースの紙面では掲載しきれないそれぞれの皆様の戦争体験談を、特集として小冊子にまとめる企画を立ち上げます。賛同者の中には、被爆体験をお持ちの方、兵隊として戦争体験をお持ちの方、空襲体験・引き揚げ体験また銃後を守られた方や学童疎開のつらい経験をお持ちの方などさまざまいらっしゃることでしょう。ぜひあなたの体験を原稿にしてお寄せ下さい。秋頃第一集を発行する「予定です。よろしくお願ひ致します。

〆切 8月末まで 字数 1300字くらい

投稿方法 メール、ファックス、ワープロ、手書き何でも可

宛先 「ふじさわ・九条の会」役員もしくはニュース担当者（小林麻須男、永田陽子、折原美知子、河西昇）までお渡し下さい。

直送の場合～ 小林麻須男まで 〒252-1831 藤沢市亀井野 1371-5

tel・fax 0466-44-0375 eメール mk-muran@cityfujisawa.ne.jp

—ふじさわ・九条の会—

1周年集会で
確認されたこと

4月29日、永六輔さんの講演が終わった後、「全体集会」に200人余の方が残ってくださって今年1年間の「ふじさわ・九条の会」の活動について話し合いました。

始めに、2005年度の活動報告、会計報告。その後「申し合わせ」の一部改正、2006年度の活動が提案されました。

一部改正は、これまでの「会員」という名称を「賛同者」に変えるというものです。改正理由は「会員」では何か堅苦しい感じを与えるので、趣旨に賛同される方は誰でも入れますということが分かるように「賛同者」に改めようという提案でした。

この提案に対して、会場からは「名称が変わっても実質は何も変わっていない。もっと気軽に入れるように、申し合わせの内容も変えた方が良くはないか。」という発言がありました。これについては、検討課題としながら、1年間活動を進めていくということで、提案通り了承されました。会の運営は37人の世話人と13人の事務局員で進めることになりました。皆様からのさまざまな楽しいイベントの提案など、どしどし事務局までお寄せください。

＜申し合わせの一部改正＞

() 部分を削除改正しました。

④項、この会(の会員)は、上記に賛同する個人で構成します。

会のとりにくみに必要な財政は、(会員の)賛同金、カンパ等でまかないます。

⑥項、i 賛同者を(会員)を増やし・・・

ii 具体的活動については、賛同者の(会員の)創意を持ちより・・・

iii 賛同者の(会員同士の)交流や親睦・

＜今年度の事務局体制＞

今年度の事務局に選出された方々。

事務局長 : 斎藤

事務局次長 : 小林、島田、堀内

会計 : 見城、永田

—憲法記念週間企画—

憲法9条、変える?、変えない?
全国意見投票結果

憲法記念日を含む4月29日(土)～5月3日(水)の5日間、憲法9条改定の賛否を問う街頭シール投票を全国一斉に実施

全国33都道府県の72市・町・区(総数28169票)

憲法9条を変える 変えない 分からない

全国	3270票 (12%)	21652票 (77%)	3247票 (11%)
----	----------------	-----------------	----------------

4/29藤沢駅南口	19票	22票	3票
-----------	-----	-----	----

4/30藤沢駅北口	24票	210票	45票
-----------	-----	------	-----

藤沢計	43票 (10%)	332票 (79%)	48票 (11%)
-----	--------------	---------------	--------------

* 4/29は「憲法カイセイってどうよ」実行委員会

* 4/30は「憲法カイセイってどうよ」実行委員会と「ふじさわ・九条の会」との共同行動

事務局員 : 折原、金子、久保、関口、早坂、曲田、(大山) 一以上13名
なお、世話入会のメンバーについては、ほぼ前年度からの留任で、37名が選出されました。

＜昨年、1年間の会計報告＞

収入	1,112,276円
繰越金	198,310円
賛同金・カンパ	575,645円
講演会参加費	229,906円
財政活動	108,400円
支出	679,468円
講演会謝礼・会場費	151,300円
紙代・印刷費	93,525円
通信費	228,126円
グッズ・広告・宣伝費	126,904円
その他諸費用	72,613円
繰越金	432,808円

＜お知らせ＞

「9の日行動」の予定について

7月9日(金) 藤沢駅サンパール10:30～11:30

8月9日(水) 辻堂駅(七夕) 18:00～19:30

9月9日(土) 藤沢駅サンパール18:00～19:30